



6月23日提出  
申19号

# 2022年度冬期検証に関する申し入れ提出!

2022年度冬期は12月に発生した平野部や沿岸部での記録的な積雪により新潟30km圏での運転見合わせや、急激な気温低下による制輪子凍結・車両水回り設備故障が発生し長期間に渡りお客さまにご迷惑をおかけすることになりました。

2022年度冬期の課題と問題を明確にし、万全な対策を労使で確立し次年度以降に活かしていくために申19号を会社に申し入れました。



## ■ 申19号 申し入れ項目 ■

1. 2022年度冬期の取り組みにおける成果と課題を明らかにすること。
2. 雪害対策本部の開催は午前中とすること。
3. ホーム除雪の課題を明らかにすること。
4. 冬期前に実施した倒木・倒竹対策の効果を明らかにすること。
5. E653系トイレ及び水管凍結による不具合の原因と対策を明らかにすること。
6. E129系の屋根上除雪、制輪子凍結に対する課題を明らかにすること。
7. 羽前大山～羽前水沢間、下興屋踏切の消雪設備を復旧させること。
8. 越後川口駅上り本線の除雪を徹底すること。
9. 上沼垂信号場の通勤者用駐車場に融雪装置等の除雪設備を整備すること。
10. 架線切断が多発した原因、及び対策を明らかにすること。
11. MR除雪を直轄で行う場合は教育・訓練を受けた社員が行うこと。

# 東日本ユニオンに加入して安心して 労働環境・労働条件を実現しよう!